## 認証基準の基本的な考え方(案)について

	項 目	ハム類	ベーコン類・ソーセージ類	日本酒	ナチュラルチーズ	熟成塩蔵さけ
1	ボンレス	ロースハム ボンレスハム 無塩漬ハム	(ベーコン類) バラベーコン ショルダーベーコン ロースベーコン 無塩漬ベーコン	純米酒 特別純米酒 純米吟醸酒 純米大吟醸酒 醸造アルコールを添加する 本醸造酒、吟醸酒は当面対 象外	乳等省令に定めるすべての ナチュラルチーズ	山漬け ( 秋さけを層状に積み上げ) 撒塩漬けにより一定期間 低温で熟成させたもの)
			(ソーセージ類) ボロニアソーセージ フランクフルトソーセージ ウィンナーソーセージ 無塩漬ソーセージ リオナ等は別途検討			その他の熟成塩蔵さけ製品 は別途検討
	形 状出荷形態	ブロック、スライスその他 形状に切断し包装したもの	同左(ただしソーセージ類は 天然腸等に詰め包装したもの)	樽や瓶等の容器に充填したも の	ホール、カットその他形状に したものを包装したもの	一本物、フィレー、切り身等 に加工し包装したもの
2	またる原材料	農場及び飼養管理が明らか な道産豚肉	(ベーコン類)同左 (ソーセージ類) ・道産豚肉及び牛肉のみ (豚脂肪層も道産)	・道産米100% ・米の産地と品種が明らかなこと (複数品種を使用する場合は)使用割合が明らかなこと  道産の酒造好適米 ・吟風、初零	・市町村又はJA単位で産地が明らかなこと ・原料乳の全ロット検査に合格すること 細菌数 30万個/ml以下抗菌性物質 陰性酸度 0.18%又は0.2%以下比重 1.028~1.034アルコール試験 無反応 (体細胞数 30万個/ml以下乳脂肪分 2.8%以上 旬根	・道内居住の漁業者が本道海域で漁獲した秋さけ ・生産海域が明らかなもの ・8月下旬から10月下旬までに漁獲したもの 全漁獲量の約95%
3	その他の原材料	・食塩、砂糖類、香辛料 ・発色剤2種以下 ・調味料3種以下 ・酸化防止剤2種以下 ・結着補強剤3種以下 ・香辛料抽出物	(ベーコン類) ・同左 ただしバラベーコンは結着補 強剤を認めない	・仕込水の採水地は北海道	・食塩、乳酸菌、酵素、かび、 アルコール類、ワックス ・その他副材料(ワイン、農産 物、草花等)は道産 ・着色料、調整剤等の添加物 は別途検討	・食塩

項	目	ハム類	ベーコン類・ソーセージ類	日本酒	ナチュラルチーズ	熟成塩蔵さけ
			(ソーセージ類) ・豚脂肪、食塩、砂糖類、香辛料・発色剤2種以下・調味料3種以下・酸化防止剤2種以下・結着補強剤4種以下・活着神強剤4種以下・香辛料抽出物・ケーシングは原産国が明らかな天然腸(ポロニアは人工腸可)			
4 表	示事項	豚肉の原料原産地 (農場の市町村等)	(ベーコン類) 同左	・米の産地 (産地の範囲は別途検討)	・市町村名、JA名等	・北海道産など
			(ソーセージ類)北海道産など	・日本酒度、酸度等のデータ 表示は別途検討	・チーズタイプや熟成期間等 の表示を別途検討	・塩分(甘口、辛口等の表示)
					・AOC等の地理的表示を規制	
5 律	生管理	段階評価 5 以上	同左	・別途検討	・段階評価4以上	・段階評価4以上
					・リステリア菌検査を行うこと	・木製器具や天日干し等に関 する独自の基準を別途追加
6 製	造方法	・注入法の塩漬量は15%以下 ・発色剤の残留値は食品衛生 法基準の1/2以下	(ベーコン類) ・バラベーコンは乾塩法のみに限定し蒸煮、湯煮は認めない ・その他ベーコンで注入法による場合の塩漬量は肉重量の10 %以下	・精米歩合70%以下 ・自家醸造酒であること	・原料乳は乳等省令に基づき 殺菌すること	・最低の熟成期間 事業者へのアンケート、 内部成分試験から決定
			(ソーセージ類) なし			
7 品	質特性	・特別の原材料や生産方法等 特徴となる任意の品質特性 を一つ以上有すること ・客観的に確認できること	・同左 例) S P F 認定の豚を使用 例)ホエーで育てた豚を使用 例)10日間以上熟成 例)道産チップでくん煙	・同左 例)有機栽培米の吟風を使用 例)伝統的な生もと造りで醸造 例)斗瓶取りによる懸け搾り 例)3年熟成させた古酒	・同左 (誤認を招かないこと) 例)ジャージー種の原料乳使用 例)non-GMO飼料の原料乳を使用 例)地元産のワインを使用 例) 酒で洗いながら熟成	・同左 例)日高の銀聖を使用 例)雄3.5kg以上の秋さけを使用 例)20日間熟成 例)3日間浜干し

項目	ハム類	ベーコン類・ソーセージ類	日本酒	ナチュラルチーズ	熟成塩蔵さけ
8 官能検査	・消費者25名以上による5段 階嗜好型検査で平均点以上		・同左	・同左	・同左
	・3 名以上の専門家による分析型検査に合格 (外観、色沢、香味、肉質)	・同左	・同左 (色、香り、味、その他)	・同左 (外観、テクスチャー、風味) (製品による評価カテゴリーの 細分化が必要)	・同左 (外観、色沢、塩馴れ、肉質等、 貯蔵性)
9 その他の 検査	規定なし	・同左			